

長崎駅からバスで30分弱の時津に前泊し、タクシーに40分ほど揺られ、形上湾ボート場にやっと到着。大村湾から、さらに奥まったところにある形上湾（かたかみわん）、まるで湖のように波は静か。ただ天気予報通り、今にも泣きだしそうな空に黒い雲が素早く動いている。大門さんの少年女子ダブルスカル決勝までは、なんとか持ちこたえてほしいと願った。

<ゴール先の艇庫のある岸>



<海上のボートコース>



<地元長崎の応援団でいっぱいスタンド>

願いもむなしく、10時には雨が降り出し、どんどん激しくなってきた。10/5の新人選手権決勝も雨が激しく降る中、大門さんは準優勝だった。今回、優勝の確率は高いと信じてつも、雨の動向が気になる。



<傘をさしての応援>



<テントからも雨の滴、選手たちもずぶ濡れでレース>

決勝の前に大門さん・高野さんチームのこれまでの戦績を振り返る。予選では前半からぶっちぎりで、2着に約10秒もの差をつけて1着。全日本選手権や新人選手権では2000mなので、比較はできないが2000mでは後半追い上げ型のように思ったが、今回は距離が短いこともあり、先行逃げ切りのようだ。

予選 A組

レーン	クルー	500m	ゴール_1000m	Rank	Qualify
1	愛媛選抜	01:55.18	04:01.24	3	
2	埼玉選抜	01:56.18	04:05.44	4	
3	大分選抜 大門千紗・高野晃帆	01:50.89	03:49.87	1	準決勝へ
4	和歌山選抜	01:58.04	04:11.92	5	
5	静岡選抜	01:53.30	03:58.25	2	準決勝へ

準決勝でも前半からリードを保ち、先行逃げ切りでの1着。2着の兵庫選抜とは約4秒の差。

準決勝 B組

レーン	クルー	500m	ゴール_1000m	Rank	Qualify
1	鳥取選抜	01:56.27	03:58.02	4	決勝へ
2	兵庫選抜	01:54.42	03:55.59	2	決勝へ
3	大分選抜 大門千紗・高野晃帆	01:52.67	03:51.43	1	決勝へ
4	長崎選抜	01:57.02	03:56.25	3	決勝へ
5	和歌山選抜	02:00.36	04:13.63	5	順位決定戦へ



11:42 いよいよ少年女子ダブルスカル決勝がスタート。場内アナウンスで、スタートから大門チームがレースを引っ張り、中間地点で1位とわかる。

海上コースは陸上から遠く、かつ激しく降る雨のためになかなか大門さんの姿が見えてこない。

やっと捉えた。
顔やユニフォームは識別できないが、大門さんと高野さんだ。

既にぶっちぎりの状況、そのまま先行逃げ切れ！



←1位の大門さんチームがリード、2位が視界に入っていない

やっと2位、3位が見えてきた
→



2位、3位との差は縮まらず
そのままゴールへ→



結果は下記の通り、大門さんチームの圧勝。2位以下を大きく離して、タイムも3分41秒と予選を通じて最も良いタイムでの優勝。素晴らしい、日本一！おめでとう！

後日、大門さんに聞くと「3分30秒代が出せず、悔しかった」とのこと。頼もしい限り♪

決勝

レーン	クルー	500m	ゴール_1000m	Rank	Qualify
1	神奈川選抜	01:54.78	03:50.97	4	
2	静岡選抜	01:52.84	03:49.31	2	
3	大分選抜 大門千紗・高野晃帆	01:48.85	03:41.85	1	優勝
4	兵庫選抜	01:54.01	03:49.36	3	
5					